

18 福島県における二条大麦の特性

福島県農業試験場種芸部 平成10～12年度麦類奨励品種決定調査成績書

1 部門名 普通畑作物—大麦—品種

分類コード02-03-010000

2 担当者 丹治克男・二瓶直登

3 要旨

近年地ビールの普及から二条大麦栽培の要望が出されている。このため福島県での二条大麦の栽培特性について検討した。

(1) 供試した「あまぎ二条」・「タカホゴールド」・「ミハルゴールド」のいずれも出穂期・成熟期は六条大麦の「シュンライ」並からやや遅い中生である。

(2) いずれの品種とも耐寒雪性はやや弱く、郡山市でも越冬後に葉身の黄化が見られた。穂数が多く稈は細いため、耐倒伏性はやや劣った。

(3) 収量は「シュンライ」と比較して85%程度で、食用麦としての品質は「シュンライ」並であった。大粒で搗精時間が短く、精麦白度も概ね「シュンライ」並である。